

赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画 策定検討会

第7回資料

令和6年10月7日

北区拠点まちづくり担当部拠点まちづくり担当課

第7回検討会のプログラムについて

- | | |
|-----------------------------|------|
| 1. まちづくり基本計画として取りまとめる内容について | P.2 |
| 2. 区民アンケートと前回の振り返り等について | P.6 |
| (1) 区民アンケート実施結果について | P.6 |
| (2) 第6回検討会での総括 | P.12 |
| (3) 本日の進め方 | P.13 |
| 3. グループワーク（グループディスカッション） | P.14 |
| 【振り返り】 前回の振り返りの説明と意見交換① | P.14 |
| 【パート1】 取り組むべき課題と内容について | P.19 |
| 【振り返り】 前回の振り返りの説明と意見交換② | P.20 |
| 【パート2】 まちとして目指すべき将来像について | P.25 |
| 【パート3】 まちにあって欲しい機能や場所について | P.26 |
| 【パート4】 まとめの発表とディスカッション | P.27 |
| 4. 今後の進め方等について | P.28 |

1. まちづくり基本計画として取りまとめる内容について

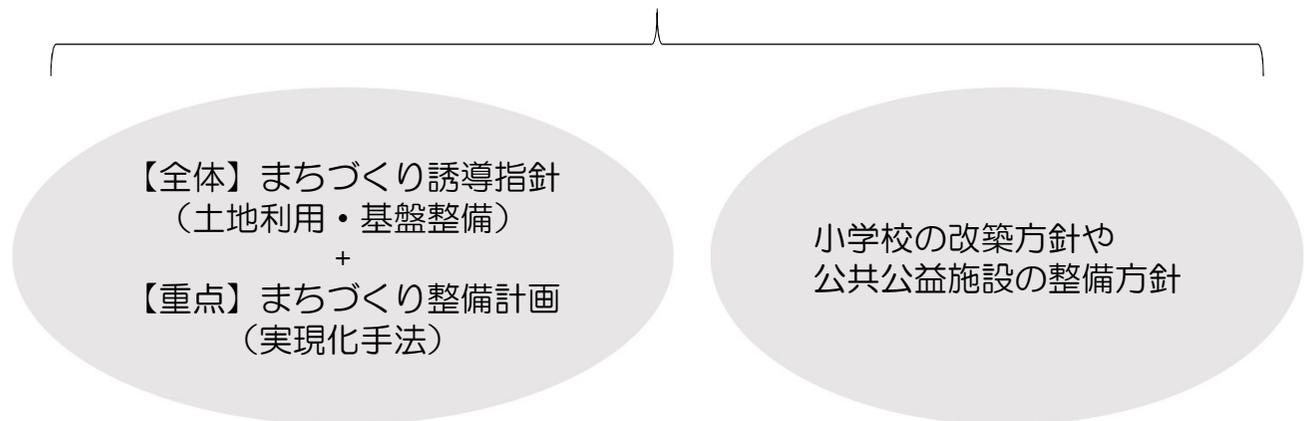
□赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画の取りまとめ方

- 第5回検討会における委員のご意見を踏まえ、「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画」は、グループワークによる委員の意見交換を中心に進めながら、赤羽駅周辺のまちの将来像としての「大きな姿」を示すこととした。
- 第5回検討会までに議論した「シナリオ別評価」については、その中で整理されるメリット・デメリットを踏まえて、まちづくりの考え方を整理していきたい。
- また、当初、「まちづくり基本計画」の目的の一部としていた、具体的な土地利用や施設整備の方向性、その実現方策や事業推進体制等については、次年度以降の検討体制の中で、具体的な議論を行う。

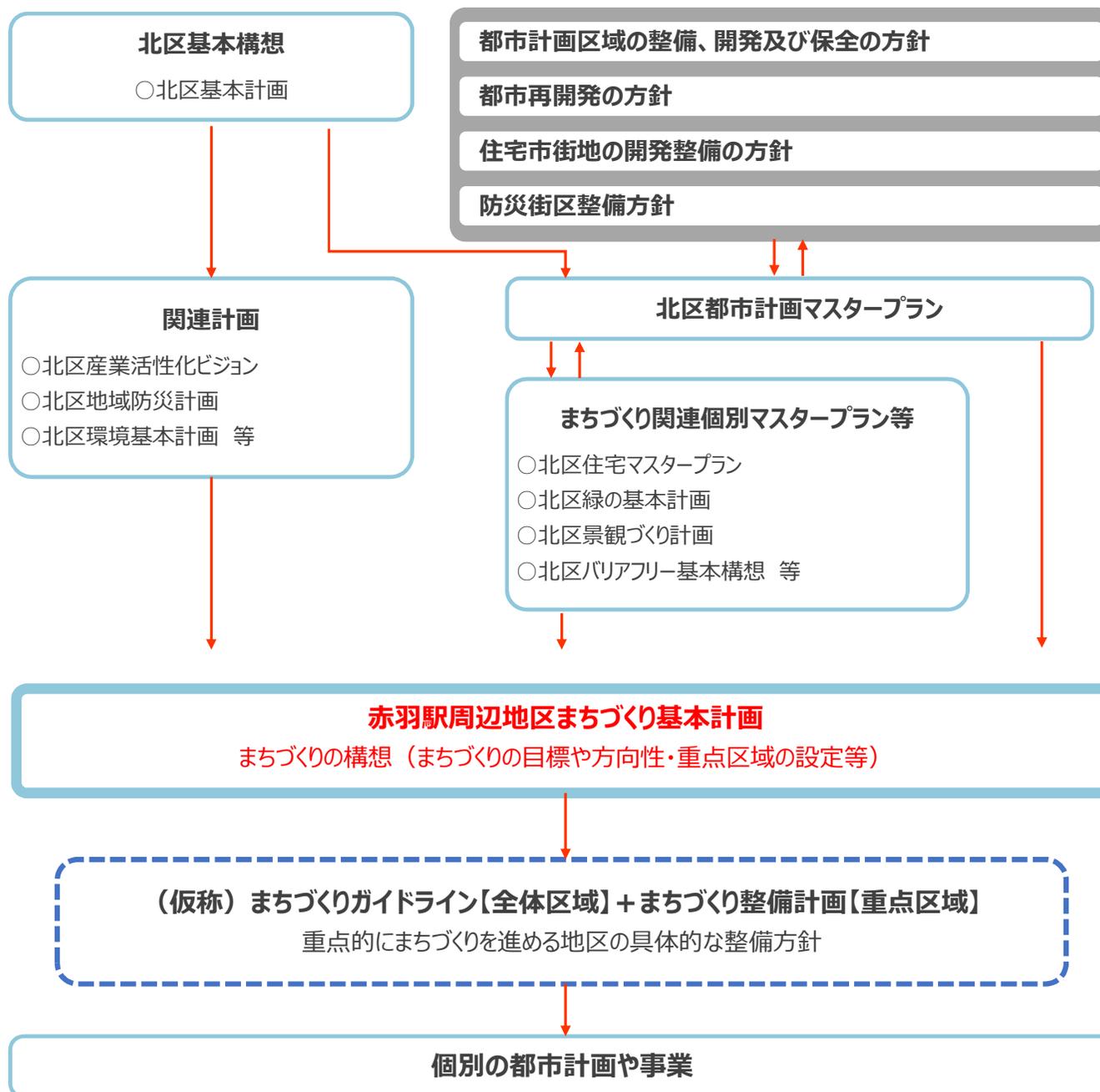
まちづくり基本計画



次年度以降の検討



□ 赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画の位置づけ



□ 赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画の構成（案）

1章 はじめに

- 1.1 背景と目的
- 1.2 位置づけと役割

目的、計画の位置づけについて
今回の見直しで再整理

2章 まちづくりの背景と特長

- 2.1 まちの成り立ちと現況分析
 - ・まちの成り立ち、歴史
 - ・現況分析（人口、地形、公共交通など）
- 2.2 上位計画等における位置づけ
 - ・都市づくりGD、マスタープラン など
- 2.3 社会的な動向
 - ・ウォークアブル、DX、水災害の激甚化 脱炭素など
- 2.4 まちの特長（魅力と課題）
※ アンケート調査結果も含む

第1回、第6回で議論

第7回検討会で共有

3章 まちづくりの目標と基本方針

- 3.1 まちづくりの目標
- 3.2 まちづくりの基本方針
 - ・震災、水害に強い市街地の形成
 - ・利便性の高い交通環境の整備
 - ・まちの魅力を高める公共的空間の整備
 - ・東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の整備

第1回、第6回で議論

第7回検討会で議論

4章 まちづくりの方向性

- 4.1 まちの骨格形成の考え方
 - ・将来都市構造
 - ・やすらぎ空間方針
 - ・防災取り組み
 - ・にぎわい軸

第6回・第7回検討会の議論を踏まえ
第8回検討会で提案

※ これまで検討してきたシナリオ別評価は、まちづくりの目標や将来のまちの骨格形成等の検討において、参考資料として活用する。

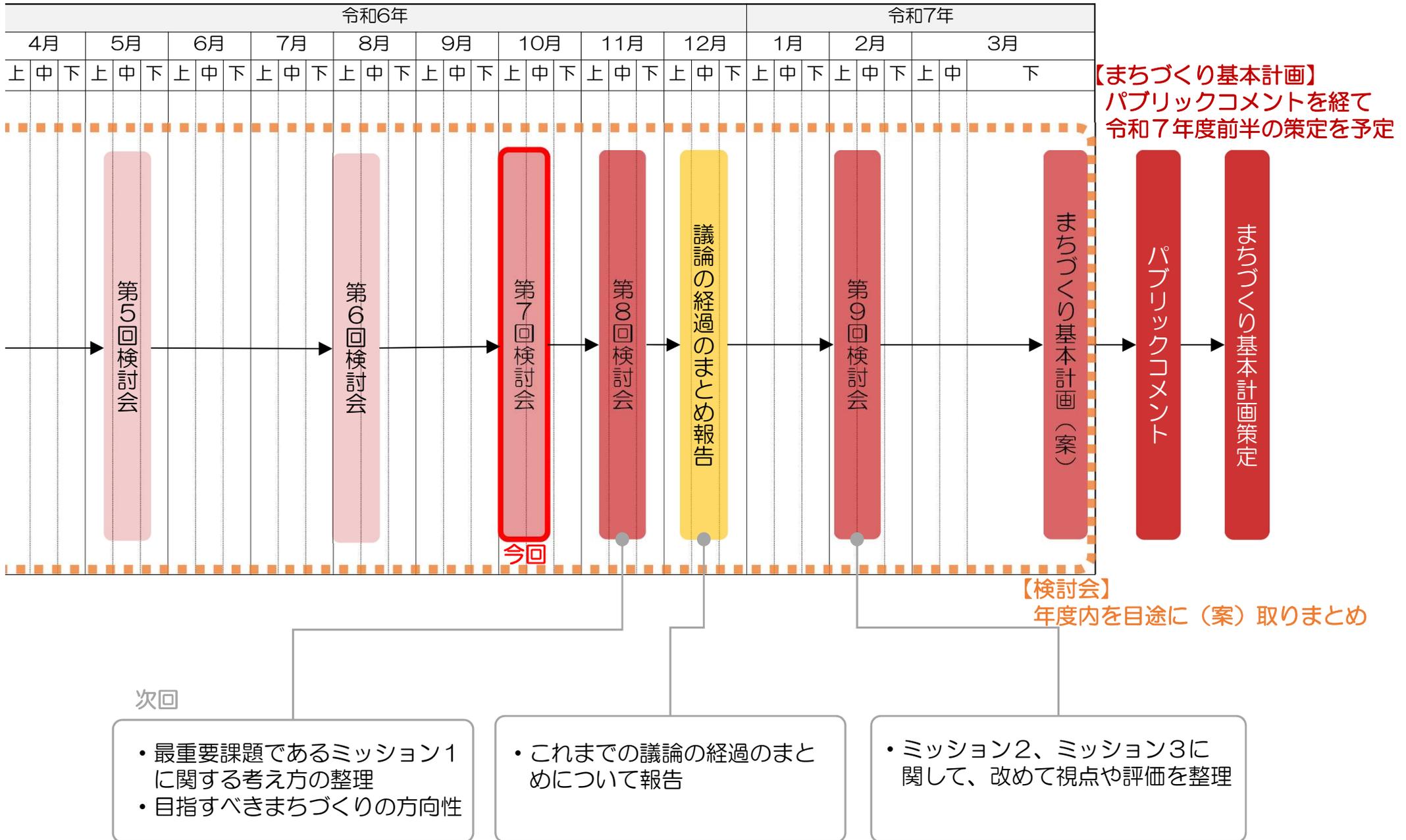
5章 まちづくりの実現に向けて

- 5.1 公民連携による一体的なまちづくりの推進体制
- 5.2 まちづくり基本計画策定後の進め方及びガイドライン・整備計画の検討について

第8回検討会で提案

「これまでの議論の経過のまとめの報告」では、
第1章～第4章の内容を対象とする。

□ 今後の検討会での議論（案）

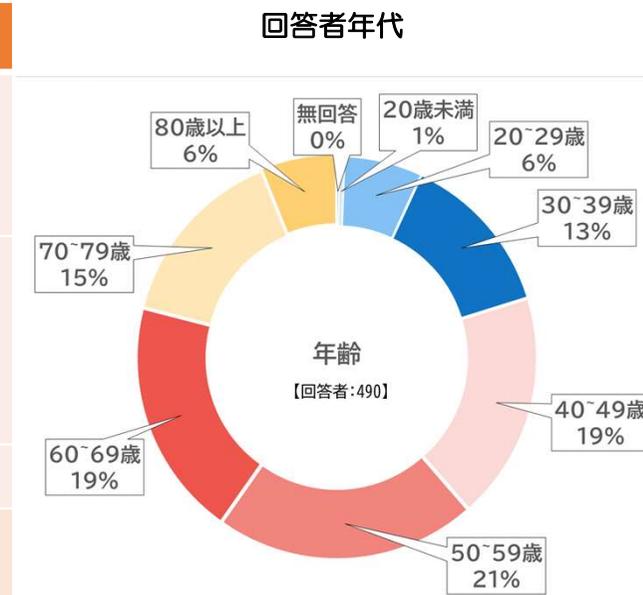


2. 区民アンケートと前回の振り返り等について

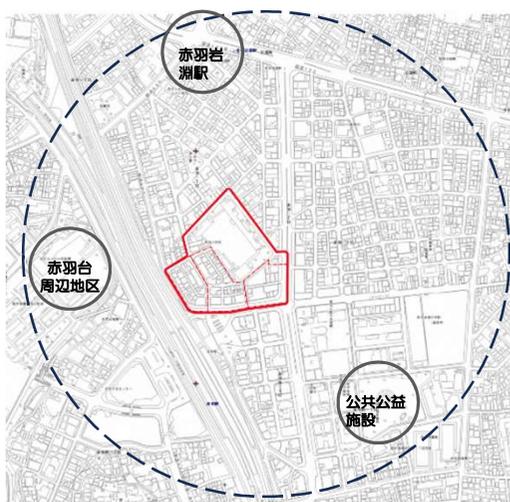
(1) 区民アンケート実施結果

- より多くの方のご意見を頂けるよう、郵送とwebの併用でアンケートを実施しました。
- 合計490名の方々から回答を頂きました。詳細は資料編に掲載しています。

赤羽駅東口周辺地区の居住者（抽出）			
対象者	赤羽1～3丁目、赤羽南1丁目、赤羽西1丁目内に 1年以上居住している18歳以上の区民 範囲内18歳以上人口：14,431人 ⇒ 信頼度95%の必要回答数：374人		
周知方法	対象者の中から無作為に抽出した 1,452名に対して調査票を送付		
調査期間	8/26～9/6		
回答方法	郵送回答	Web回答	計
計	318	172	490



(人, n = 490)

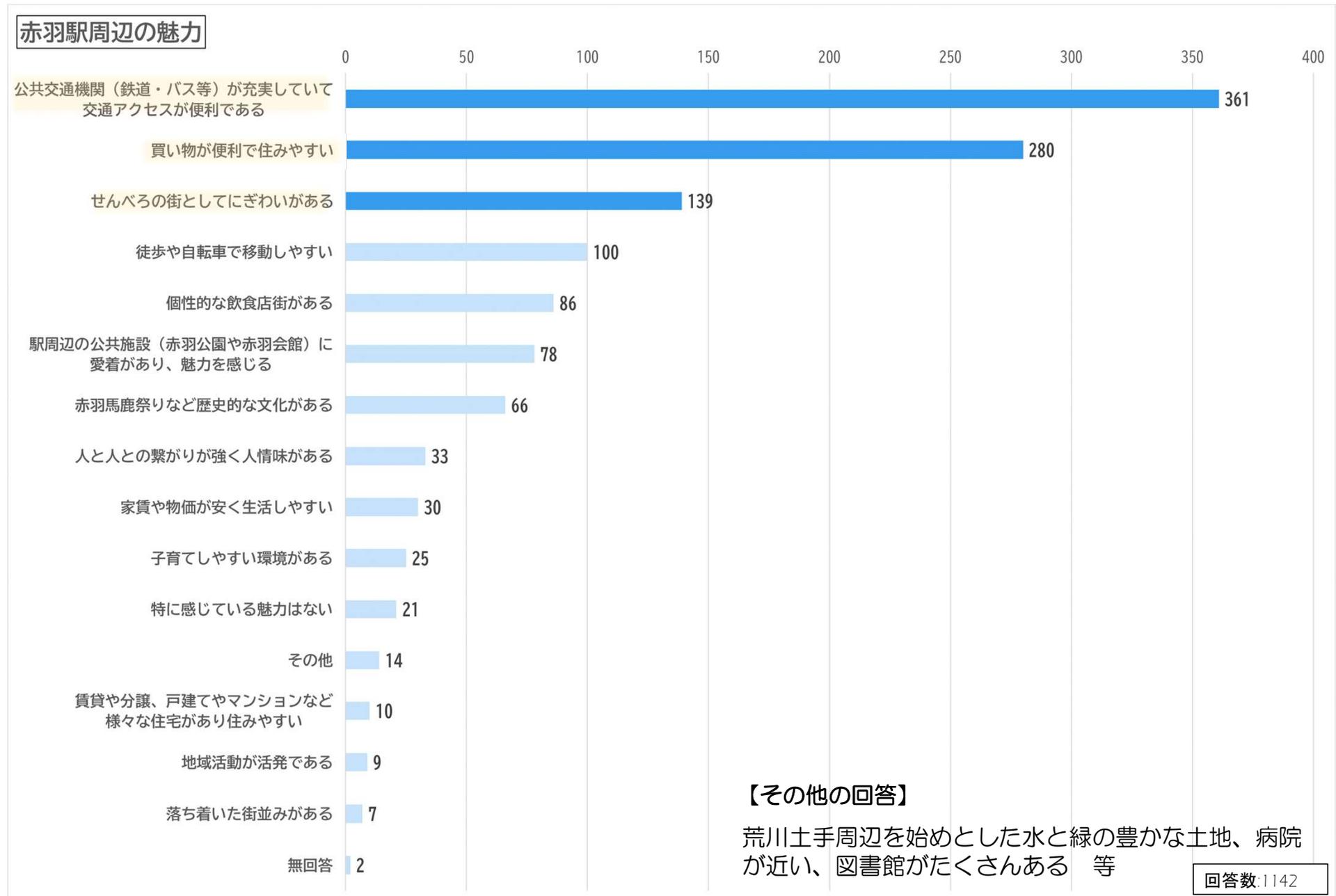


■ アンケート内容

1. 年齢、お住まいの地区、職業などについて
2. 現在の赤羽駅周辺のまちについて
 - ①現在の赤羽駅周辺の魅力
 - ②赤羽駅周辺の課題だと感じていること
3. これからの赤羽駅周辺のまちについて
 - ①大切にしたい価値観や将来像
 - ②まちの課題解決に必要な取り組み
4. 赤羽駅周辺のまちづくり全般についてのご意見(自由記述)

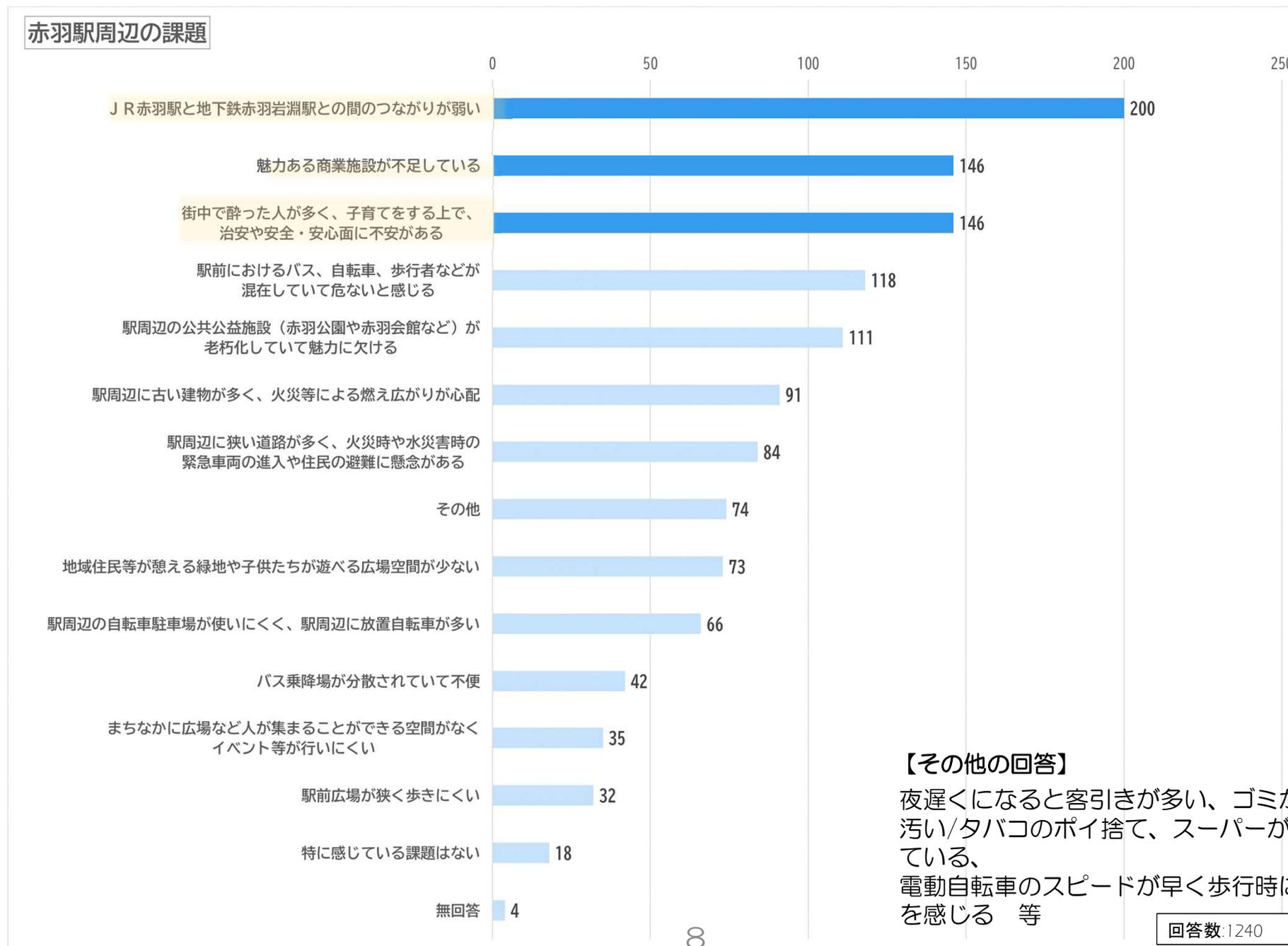
■調査結果（2.①現在の赤羽駅周辺の魅力）

- ・ 交通アクセスが便利であることや、買い物が便利で住みやすいことについて、多くの方が魅力に感じていることが確認できます。
- ・ せんべろの街としてにぎわいがあるといった意見も多くありました。



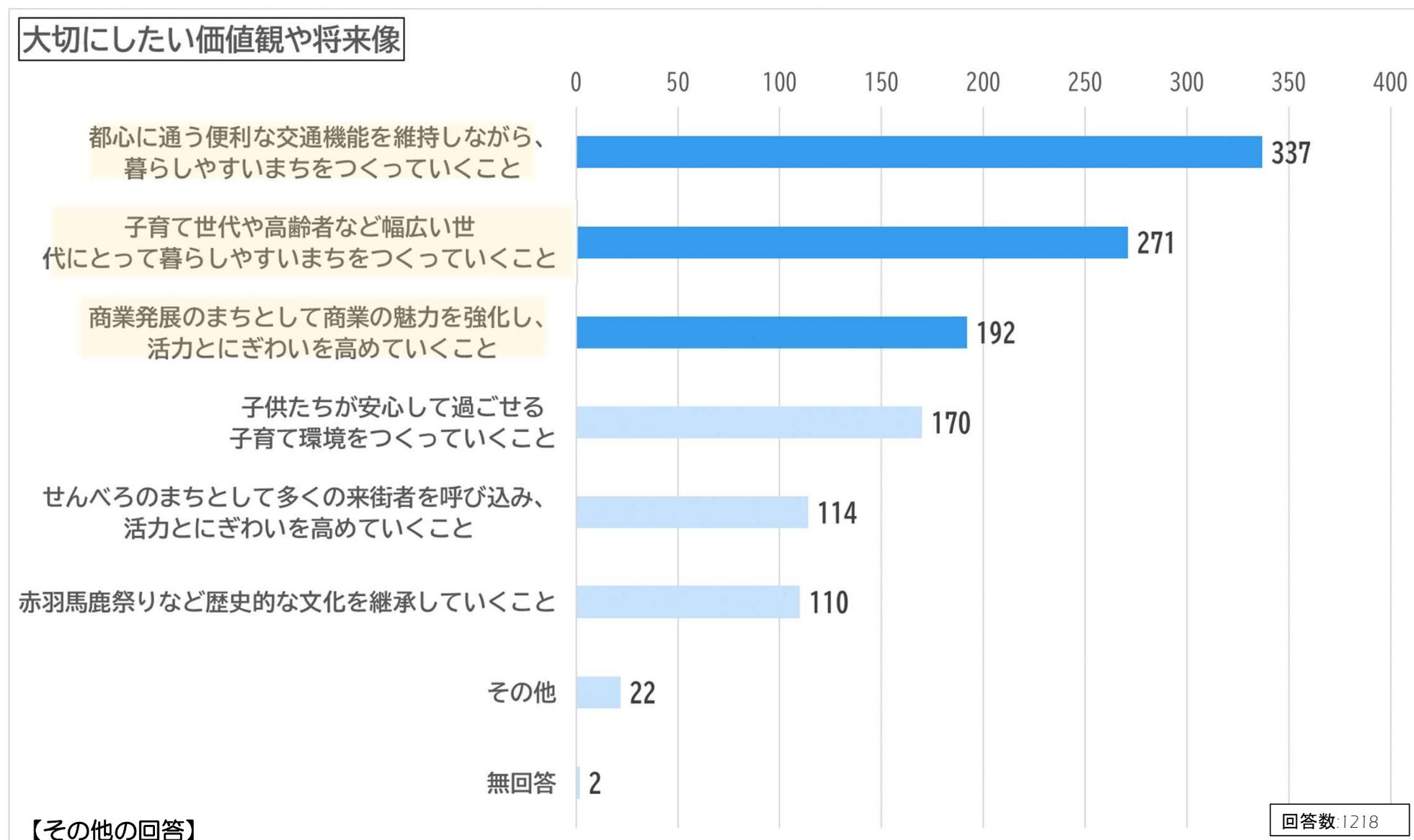
■調査結果（2.②赤羽駅周辺の課題だと感じていること）

- 赤羽駅～赤羽岩淵駅のつながりが弱いことや、魅力ある商業施設の不足や治安面について、多くの方が課題に感じていることが確認できました。



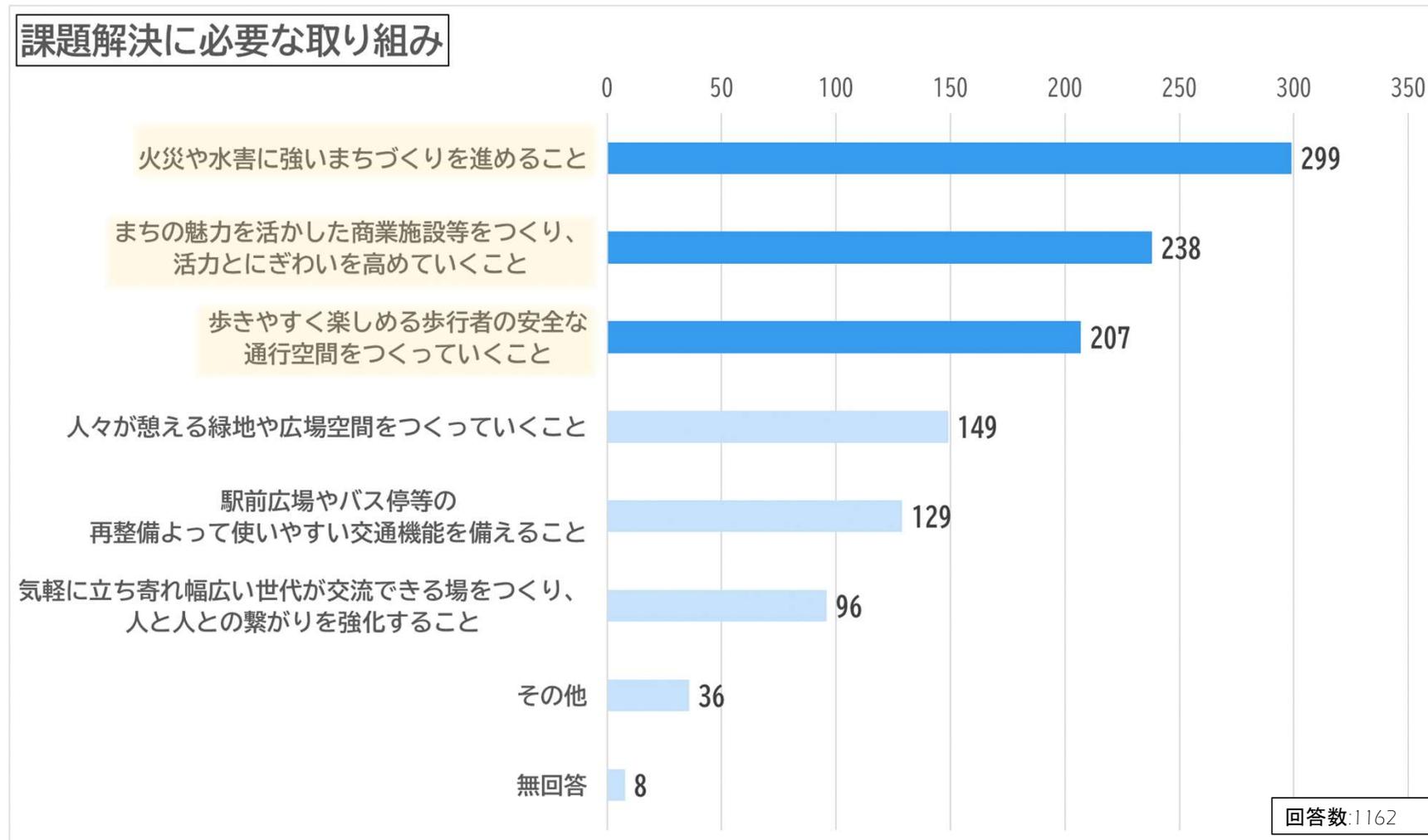
■調査結果（3.①大切にしたい価値観や将来像）

- 大切にしたい価値観として、都心に通う便利な交通機能を維持しながら、幅広い世代にとって暮らしやすいまちをつくっていくことや、商業の魅力強化により活力やにぎわいを高めていくことについて、多くのご意見をいただきました



■調査結果（3.②まちの課題解決に必要な取り組み）

- 課題解決に必要な取組として、**災害に強いまちづくり**、**まちの魅力を活かした商業施設等によるにぎわいづくり**、**歩行者の安全な通行空間づくり**について、多くのご意見をいただきました。



【その他の回答】

昔ながらの街の趣きや情景を大切にしてほしい、今の街並みや歴史的な駅前環境を維持にしてほしい、治安の改善、強化をしてほしい、きれいな街並みにしてほしい、荒川氾濫を含む災害時の避難場所の確保、自転車利用のマナー向上 等

■調査結果（4.赤羽駅周辺のまちづくり全般についてのご意見(自由記述)）

現状 ・ 問題点	商業	赤羽駅周辺	客引きが迷惑・怖い/取り締まり等をしてほしい (30)
			治安が悪い/治安の改善をしてほしい (13)
			せんべろに魅力を感じない・騒がしい・ガラが悪い等のせんべろに対するマイナスイメージ (17)
			酔っぱらい客が多くて不安/嘔吐物が不潔 (10)
	生活利便施設	西友やダイエーが閉店し買い物が不便/スーパーが欲しい (18)	
			チェーン店が多い/魅力ある店が少ない (5)
	交通	自転車	自転車のマナーが悪く、歩行者にとって危険を感じる (12)
駐車スペースが少ない/駐輪スペースを増やしてほしい/放置自転車が多い (9)			
公共	赤羽公園の存続を希望/無くすのは反対 (7)	赤羽公園の老朽化が進んでいる/公園を維持・整備してほしい (7)	
		赤羽小学校を今の場所に残してほしい/移転には反対 (6)	
		赤羽の魅力・個性を活かしたまちづくりをしてほしい/一番街のような今のまちの雰囲気は残して欲しい等 (16)	
将来像	将来像	水害や火災などの災害に強いまちづくりをしてほしい等 (9)	
		安全・安心/健全/落ち着き/緑のあるまちづくり (6)	
		きれいで清潔なまちにしてほしい等 (6)	
		多世代が暮らしやすいまちづくり (5)	
		映画館が欲しい/商業の魅力を強化してほしい等 (14)	
	求める機能・空間	公園/広場/緑 (5)	
		東口駅周辺のまちづくりに賛成 (5)	
	要望	タワーマンション等は必要ない/高層化に反対/タワマン等の建設による混雑や環境への懸念 (19)	
		再開発に反対 (5)	

※同様なお意見で5件以上あるものを記載
 ※複数の内容にまたがる回答は該当項目に分解して重複カウント

(2) 第6回検討会での総括

これまでも課題等に関しては、区が作成した資料のほうでまとめられていて、ある程度、重複はしていましたが、皆さんもこういうディスカッションの場で、より自分の感覚としていろいろな評価項目等を、また見直すきっかけになったのではないかというふうに感じております。



4つのテーマについてお話しいただいたが、実はこの4つのテーマは、これまで全体を俯瞰してシナリオという形で議論してきた詳細な資料から抽出されたテーマであった。つまり皆さんが話すべきポイントを今まで整理してきて、今回その中身をまさに議論していただいた。

今までのやり方が、資料に対する皆さんの意見を聞くという形だったが、今回は、皆さんご自身の言葉で、まちに対しての意見というのがたくさん出てきた。ですので、資料を今まで作成、丁寧に議論してきたことと比較しても仕方ないですが、今日の議論のほうが、皆さんが考えている地域の将来の姿が、断片的ではあるんですけども、少し見えてきた気がする。



今回の議論は、いろいろな課題があって、それをどう解決するかと魅力をどう作っていくかということ、全体のまちづくりの中でどう実現するかが、話の中心だったと思う。議論の中でも少し出ていたが、大切にしたい価値観などは、そのままの形でなくても、こういう風に変えていけばより良く残せるのではないかという意見もでてくると良いと思う。

今までは、問題の解決とか課題は何かというところで、マイナスをゼロにする、あるいはマイナスをプラスにするようなことが多かったが、むしろ積極的にプラスのほうを考えていく、伸ばしていく議論ができた。こういうまちでこんな暮らしをしたいというところが見えてきたと思う。これからいろいろなパターンの開発を考えていくと思うが、どんな開発にするにせよ、その共通基盤、満たすべき項目として共有できるんじゃないかなというふうに思いました。



(3) 本日の進め方

第6回検討会で実施したグループワークの振り返りや、
区民アンケート実施結果による住民意見なども踏まえ、
赤羽駅周辺のまちの将来像としての大きな姿（ビジョン）について
意見交換したいと考えています。



- 前回のグループワークを踏まえて、
「取り組むべき課題」と「将来のまちの姿」について
グループ内で意見交換していただき、**まちの将来像を共有**したいと考えています。

3. グループワーク（グループディスカッション）

・ 前回の振り返りの説明と意見交換①

【前回の振り返り】

〔約10分〕

ハード面での問題と取り組むべき課題

- ・ 震災・水害に強い市街地の形成
- ・ 利便性の高い交通環境の整備
- ・ まちの魅力を高める公共的空間の整備
- ・ 駅前になさわしい都市機能の集積 他

前回の検討会でいただいたご意見を基に、地域が抱える課題や取り組むべきと思われる内容について整理・分析した内容をご報告いたします

まちづくりをする上で大切にしたい価値観

- ・ 住むまちとしての魅力（多世代）
- ・ 訪れる（遊ぶ、学ぶetc）まちとしての魅力
- ・ 次世代を育むまちとしての魅力

前回の検討会でいただいたご意見を基に、まちとしてどのような場所や性質が求められているのか、整理・分析した内容をご報告いたします

【振り返りについての意見交換】

〔約5分〕

- ・ 前回の議論として見落としている課題はないか、取り組むべき内容に足すべきものはないか
 - ・ まちの性格や価値観として見落としている内容はないか、足すべき価値観はないか
- について意見交換を行います

< 第6回検討会グループワークの振り返り（取り組むべき課題） >

1. 震災・水害に強い市街地の形成

①耐震性が低い建物の老朽化 ②水害への備えが脆弱
③緊急車両の進入困難 ④オープンスペースの不足

A班

水害への対策

- 豪雨等の災害への対応が必要。昨日の雨でも大きな被害が出ていた。

地震・火災への対策

- 古い建物が多く危険性が高い。飲食店はほぼ木造のまま火災時に延焼のリスクがあって怖い。再開発などのタイミングで考えていくべき。
- 小学校が商業施設の裏にあるため、火災や延焼などの学校側への影響が心配。幅員が狭く、小学校の緊急車両の通行が心配。

B班

水害への対策

- 水害時の避難所が通常の地震時の避難所と比べると1/3に減った。避難所のキャバを大きくする検討が必要
- 災害時の設備・資材が貧弱。グレードアップしたほうが良い
- 気候変動(ゲリラ豪雨)による内水氾濫の対策が十分なのかどうか不安
- 駅前に区の施設があるとよい(普段は区の施設、非常時は防災の拠点として利用)
- 調整池の整備を早く進める必要がある

地震・火災への対策

- この地区の一番の課題は防災。年末の火災もあったが、老朽化した建物や幅員が狭く、緊急車両が入りにくい道路区域もある。
- 災害のことを考えると、風景を残しつつも耐震性も踏まえてある程度の開発は必要。
- 重点区域だけでなく、周辺街区も老朽化が進んでいるため、周辺街区の手の入れ方も想定することが必要

2. 利便性の高い交通環境の整備

③緊急車両の進入困難
④バス・自転車・歩行者の交錯

A班

バス停の分散

- バス停の乗り換え、バス停間の移動に時間がかかる
- バス停の分散(お客さんからも指摘)
→ 集約してほしい

車の交通環境が脆弱

- 赤羽駅の東口⇄西口の道路は一方通行になっていて、スムーズに通行ができない。改善されれば全体がスムーズになる。

駐輪場の景観

- 駐輪場の景観が現状のままでよいのか疑問。歩道の幅員が狭くなっている。

駐車場・駐輪場の整備

- 駐車場・駐輪場は、スペースがないため、駅前だけで開発できない。区域全体を検討するタイミングで、現状と課題に沿って解決策をつくらないと解決しない。

B班

バス停の分散

- 駅前に集約するのいいと思うが、災害時等の時に何かあったときに、集約先で何かあると全部だめになるから、バス停等が分散していることは悪いことではない。

交通機関間のアクセス

- JRや地下鉄、バスなどの交通機関が整っているが、交通機関間のアクセス性が悪い。
- 赤羽岩淵までの地下通路があるとよい

歩行者動線の改善

- 東口・西口のバスターミナルにより歩行者動線が分断されている。

3. まちの魅力を高める公共的空間の整備

⑤オープンスペースの不足

A班

駅前の休めるスペース

- 大きな駅の割に休めるスペースがない
- 駅前はゆとりの空間がない。喫煙者而非喫煙者がどう共存共栄を図るかが難しい
- 喫煙所や稼働していない噴水があり、駅前の顔としてふさわしくない

B班

オープンスペース

- オープンスペースが少ない
- 赤羽公園は貴重な緑の空間だが、現在は地面が割れてベビーカーや車椅子で行くとつまずいてしまう。噴水が動いてほしい。赤羽公園を改修していくと赤羽の魅力が高まる

4. 東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の集積

⑥地元の生活を支える商業機能としての役割の低下

A班

治安の問題

- 物販から飲食に土地利用に変化し、治安の問題がある。土日の昼間は、赤羽の外からも飲みに来る人が多く、一番街を迂回して歩くようにしている。
- 一番街はキャッチが多く、一人で歩いていると怖い。治安に問題ある。
- 治安の問題が心配。

B班

土地利用

- 赤羽のまちはアメーバ的に無秩序に発展してきた。
- 赤羽公園は工場跡地にたまたま作られており、あの場所が本当に適地かどうか。
- 今後100年の土地利用を検討すべき
- サステイナブルな都市空間をつくる必要がある

個人商店の継承

- 開発の際には、古くからある個人商店が同じ場所できるようにしないとまちの文化を損なうことになるため、その折り合いをどうつけるかが課題。

< 第6回検討会グループワークの振り返り（取り組むべき課題） >

その他「取り組むべき課題」と「現状・問題点」について

A班

コミュニケーションの場の醸成

- 新しい居住者多いため、元からの居住者との交流が必要
- 外国人居住者を含めた交流(コミュニケーション、生活ルールをどう守ってもらうか)
- 来街者と交わるようなソフト的な取り組み(お祭りなど)
- 大家とコミュニケーションが取れず、火災や街づくり等について話せないことが、現状起きている問題の弊害の一つである。

B班

コミュニケーションの場の醸成

- 王子のエリアプラットフォームのように、短期的なアクションプランを立てて動いているようにソフトが先行して動いていくのもよい。

生活利便施設の整備

- 大規模なスーパーがなくなって買い物が大変

治安向上

- 窓引き防止

緑の計画

- 点区域以外のエリアでも緑が不足している
- オープンスペースに緑を入れる(災害時以外の活用も検討すべき)
- ゾーニングでは緑の不足も含めて考える

< 第6回検討会グループワークの振り返り（取り組むべき課題） > 【意見のまとめ】

1. 震災・水害に強い市街地の形成

- ①耐震性が低い建物の老朽化
- ②水害への備えが脆弱
- ③緊急車両の進入困難
- ④オープンスペースの不足

地震・火災の危険性

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 古い木造の建物が密集して小学校を含めて火災や延焼の危険がある 災害を考えると風景を残しつつも耐震性を踏まえてある程度の開発は必要 幅員が狭く、小学校の緊急車両の通行ができるのかが心配
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
建物の防災性能の向上	<ul style="list-style-type: none"> 古い木造の建物（飲食店等）が密集している状態から火災や地震に強い建物への転換が必要
周辺街区の防災性能の向上	<ul style="list-style-type: none"> 重点区域以外の老朽化が進む周辺街区の防災性能の向上
緊急車両の通行の確保	<ul style="list-style-type: none"> 地域や小学校への緊急車両の通行を可能とする十分な幅員を有する道路の整備

水害対策・避難場所等の質の向上

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 水害時の避難所が少ない 駅前に防災拠点となる区の施設が必要 災害時の設備が貧弱 気候変動（ゲリラ豪雨）による内水氾濫対策が必要
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
浸水時でも機能する避難場所等の確保	<ul style="list-style-type: none"> 水害時に機能する避難場所の確保
駅前の公共施設の整備・活用等	<ul style="list-style-type: none"> 駅前に公共施設を整備し災害時に災害対応の拠点として活用する
災害時における設備機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> 災害時・避難場所の快適性を上げる資材や設備の向上
都市的な排水・調整機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> 豪雨対策・調整池の整備を早く進める等

2. 利便性の高い交通環境の整備

- ③緊急車両の進入困難
- ④バス・自転車・歩行者の交錯

歩行・自転車環境の改善

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 歩道上の駐輪場によって歩道の幅員が狭く、景観の観点からも改善が必要。 バスターミナルによって歩行者の動線が分断されている。 駐輪場（駐車場）等の問題は、駅前だけで解決しようとするのではなく、区域全体で解決すべき
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
まちの景観の向上と歩行環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> 歩道上の駐輪場を集約（移設）する
東西を繋ぐ歩行者動線の整備	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者動線を分断しないバスターミナルを整備する
広域での取り組みの必要性（駐車場・駐輪場）	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりのタイミングに合わせて、駐輪場等を移設・集約等により再整備を行う

公共交通環境の改善

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> バス停が分散していることから、バス停間の乗り換えに時間がかかる 被災時に集約先が被害にあうとバスの交通機能が全て停止するため、分散していることは悪いことではない JRや地下鉄、バスなどの交通手段間のアクセスが悪い
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
公共交通機関利用者の乗り換えを円滑化	<ul style="list-style-type: none"> 分散しているバス停を駅前に集約する 被災時でも安全な集約先の確保 分散している公共交通機関のアクセス性を向上

車両の交通環境の改善

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 赤羽駅の東口と西口間の道路は、一方通行になっていることから円滑な移動ができていない。
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
東西をつなぐ車両動線の整備	<ul style="list-style-type: none"> 東西の車両の行き来がしやすくなる道路の整備

3. まちの魅力を高める公共空間の整備

- ⑤オープンスペースの不足

赤羽駅前の顔となる駅前空間づくり

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 駅前には喫煙所や稼働していない噴水があり、駅前の顔としてふさわしくない 駅前の喫煙者而非喫煙者がどのように共存するかの検討が必要 駅前はゆとりある空間がない 駅前には休めるスペースがない
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
今ある機能の見直しや再構成	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙所や稼働していない噴水の見直しや再構成により魅力ある駅前の顔をつくる
ゆとりある駅前空間づくり	<ul style="list-style-type: none"> ゆとりがある駅前空間の創出 休めるスペースの確保
多様な人々にとって快適な駅前空間づくり	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙者而非喫煙者が共存できる等多様な人々にとって快適な駅前空間づくり

街中のオープンスペースの確保

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> オープンスペースが不足している 赤羽公園は貴重な緑の空間だが、割れた地面がありベビーカーや車椅子の通行の際に危険。噴水が稼働していない。
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
新しくオープンスペースを作る	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙所や稼働していない噴水の見直しや再構成により魅力ある駅前の顔をつくる
今あるオープンスペースを活かす	<ul style="list-style-type: none"> ゆとりがある駅前空間の創出 休めるスペースの確保

緑空間の不足

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 重点区域を含め、周辺区域においても緑が不足している
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
緑あふれるオープンスペースをつくる	<ul style="list-style-type: none"> 災害時以外の活用も視野に入れ、緑を取り入れたオープンスペースをつくる
緑豊かなまちづくりの実現	<ul style="list-style-type: none"> 土地利用のゾーニングの際には緑の不足も含めて検討する

4. 東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の集積

- ⑥地元の生活を支える商業機能としての役割の低下

土地利用のゾーニング

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 赤羽のまちはアメーバ的に無秩序に発展してきた歴史があり、将来を見据えた土地利用のゾーニングが必要
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
自然発生的なゾーニングを適材適所に再構成	<ul style="list-style-type: none"> 工場跡地にたまたまつくられた赤羽公園の適地を含め、今後100年を見据えたゾーニング検討する

駅前の治安の悪化

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 一番街付近の飲食店街は酔客やキャッチが多く、治安の問題がある
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
治安の改善	<ul style="list-style-type: none"> 安心して歩いて楽しめる商業空間を整備

生活利便施設の整備

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> 大規模なスーパーがなくなり、生活利便施設が不足している
取り組むべき課題	考えられる方策（例）
利便性の高い居住環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 生活を支えるような買い物ができる場所を整備する

5. その他のご意見

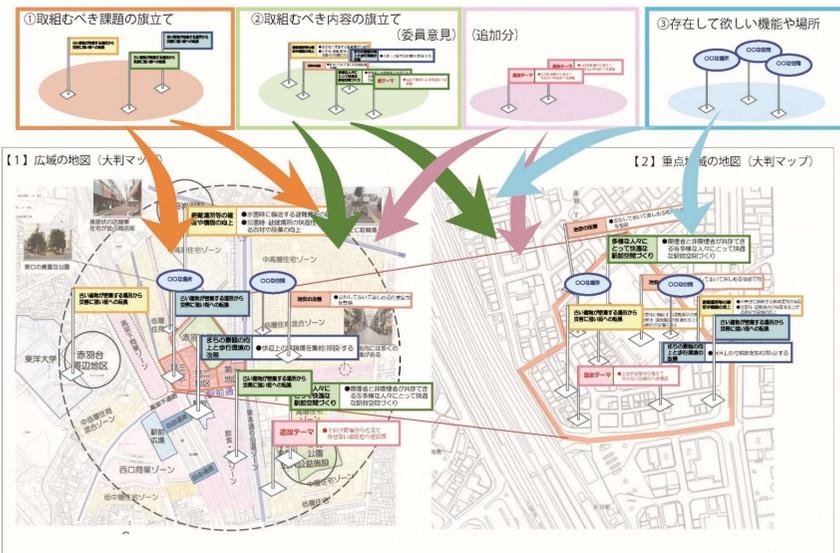
コミュニケーションの場の醸成

【認識】	<ul style="list-style-type: none"> ● テナントと大家・居住者(新旧・外国人居住者)同士・来街者とのコミュニケーションが不足している ● 赤羽駅周辺のまちづくりを考えていくうえで、各人それぞれが見ている方向がバラバラである
取り組むべき課題	考えられる方策
ソフト面でのまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニケーションの場づくり（大家/テナント、来街者、新旧住民、外国人居住者etc） ● エリアプラットフォームの立ち上げ

3. グループワーク（グループディスカッション）

【パート1】 取り組むべき課題と内容についてのグループディスカッション（20分）

ハード面での問題と取り組むべき課題
まちに魅力を高めるための機能や場所について



どのような場所や範囲でどのような取り組みが
求められそうかグループワークにより確認しながら進めます

〔1〕 「地域における取り組むべき課題」について、
地図に旗を立てながらディスカッションをおこないます。
(約10分)

話題① 地域のどのエリアにどのような課題がありそうか
前回の意見を振り返りながら旗を立てていきます

〔2〕 課題を解決するために「取り組むべき内容」について
地図に旗をたてながらディスカッションをおこないます。
(約10分)

話題② 旗が立てられた課題に関連して
①どこで②どのような内容に取り組むと課題が
解決できそうか旗をたてながら議論します

委員の皆さまから

①なぜその旗（取り組むべき内容）を大事に思ったか
②なぜ地図のその場所に立てるべきと思ったかなどを
ご説明いただきながら、地図に旗を立てていきます

3. 意見交換（グループワーク）

・ 前回の振り返りの説明と意見交換②

【前回の振り返り】

〔約10分〕

ハード面での問題と取り組むべき課題

- ・ 震災・水害に強い市街地の形成
- ・ 利便性の高い交通環境の整備
- ・ まちの魅力を高める公共的空間の整備
- ・ 駅前になさわしい都市機能の集積 他

前回の検討会でいただいたご意見を基に、地域が抱える課題や取り組むべきと思われる内容について整理・分析した内容をご報告いたします

まちづくりをする上で大切にしたい価値観

- ・ 住むまちとしての魅力（多世代）
- ・ 訪れる（遊ぶ、学ぶetc）まちとしての魅力
- ・ 次世代を育むまちとしての魅力

前回の検討会でいただいたご意見を基に、まちとしてどのような場所や性質が求められているのか、整理・分析した内容をご報告いたします

【振り返りについての意見交換】

〔約5分〕

- ・ 前回の議論として見落としている課題はないか、取り組むべき内容に足すべきものはないか
 - ・ まちの性格や価値観として見落としている内容はないか、足すべき価値観はないか
- について意見交換を行います

< 第6回検討会グループワークの振り返り（大切にしたい価値観） >

新しい赤羽駅東口の使い手 誰のための？	子育てしているご家族	ご高齢の方	赤羽に通う大学生	赤羽に通うオフィスワーカー	外から引っ越してくる人
<p>新しい赤羽駅東口にあってほしい場所</p> <p>A班</p>	<p>バリアフリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安全、段差がなく走り回れる場所。ちょっと休めるベンチや清潔なトイレ。 <p>日常と非日常の空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新しい家族ができた時に赤羽のよさと新しい刺激の両方を感じられる場所 ●定期的なマルシェなど、緑があって自由な空間 ●ママ友で常連になれる、子供に優しいずっとあるお店 	<p>快適な歩行空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●道が広く歩きやすいとよい <p>交流できる空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子供や若い人と交流できる場所(あまりお金かけない・駅前の病院の近くにパブリックスペースなどがあればよい) ●図書館近くに広場などで子供や若い人と交流できる場所があるとよい ●ふらっと立ち寄れる場所がよい 		<p>安心・安全な場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安心・安全なお店(飲食店) + 安心・安全の発信 	<p>新しい場所・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ミニアリーナなど常に新しい人が来る場所 ●プロスポーツ選手との交流イベント →体を動かす、来街者との交流になる <p>複合施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ●きれいでおいしい固定的な店(飲食店) + 常に新たな形態の店舗(自新しいマルシェ的なショップ)などがあれば若者も退屈しない ●清潔感、安心・安全なまち
<p>どんな場所があって欲しい？</p> <p>B班</p>	<p>小休憩・PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ●病院・警察・駅・公園等の様々な機能が駅前に揃っている ●託児所 ●ファミリー層向け飲食店 	<p>歩行空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安全な歩行空間 <p>交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ●家にこもりがちにならないように、駅前にコミュニティスペース <p>交通利便性</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利便性の高いバスの乗り継ぎ・駅との接続 ●カフェや買い物ができる利便性の高い駅前 	<p>オープンスペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ●無料のオープンスペース ●池袋の公園のように芝生やカフェがあってみんなで集まれる場所 	<p>子育て</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子育てをしてれば総菜を買える場所 <p>仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ランチや午後の休みの時に仕事もできるカフェスペース <p>雨宿り</p> <ul style="list-style-type: none"> ●急な雨でも雨宿りできる場所 	<p>複合施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮下パークみたいな娯楽・飲食店スポーツなどができる楽しく過ごせる場所
<p>新しい赤羽駅東口が生み出す価値</p> <p>A班</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●バリアフリー、新しい価値観を生む 	<ul style="list-style-type: none"> ●立ち寄りやすく交流しやすい 		<ul style="list-style-type: none"> ●安心・安全をアピールできる 	<ul style="list-style-type: none"> ●子供が中心
<p>まちにどんな価値が生まれる？</p> <p>B班</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て環境 	<ul style="list-style-type: none"> ●移動が楽(支援) ●コミュニティ = 出るきっかけ 		<ul style="list-style-type: none"> ●忙しい時間を助けてくれる ●雨宿り → お金を払わないでも使える 	<ul style="list-style-type: none"> ●住居のそばに楽しい場所

< 第6回検討会グループワークの振り返り（大切にしたい価値観） >

赤羽に遊びに来る家族

荒川に遊びに来る人

赤羽駅でバスに乗り換える人

私たちは

子育て環境

- 子供が遊べる場所や迷子になって一人でも安全に過ごせる場所
- ベビーカーがすれ違える道
- 子供の機嫌が悪くても、みんなが助けてくれるまち

運動・寄り道

- 荒川からの帰り道に立ち寄れる、アリーナのよな体を動かせる場所
- 気軽に立ち寄れる複合施設

小休憩・PR

- 喫茶店などで赤羽の魅力がPRされている場所でバスの空き時間(10-30分程度)休める。また赤羽に来たいと思ってもらえるような場所があればよい。

安心・安全・清潔・緑

- 安全・清潔をベースに多様な世代・人を受け入れるまち
- 駅前に多目的広場があれば馬鹿祭りなどの地元のイベントやスポーツのイベントに利用できる。
- 公共施設を集約し、機能を発信する
- まちに緑があふれるとよい
- 歩いていても怖くない

アリーナ

- スポーツ・音楽コンサートができて、映画館が入っているアリーナあれば、外から人を呼べて、若者も来る
- アリーナのようなものがあればイベント性があり、地元民との交流にもなる

小休憩

- 大学生として空きコマ90分のうち、30分くらい過ごせる安い場所
- 夜までいる大学1,2年生が飲酒がなくても過ごせる飲食店

映画館

- 映画館があれば、子育て世代にもよい。

A班

B班

情報

- 荒川の途中にある神社などの魅力を伝えるインフォメーションがあればよい

新居住者

- 赤羽は都心へのアクセスが非常に便利。そこを活かして、パワーカップル向けにマンションを建てて住んでもらう。

路上活用

- 飲食店の路上活用(道路空間のルール作り)

仕事

- サテライトオフィス

個人商店

- 個人商店が活躍できる場所

買い物

- 特色のあるお店があると良い
- 安く日用品が揃うお店を赤羽全体でつくれたらもっと住民が地元で買うようになる。(現状はネットで買っている)

ふらっと立ち寄れる

安心安全・清潔

コミュニケーション・多世代

緑・治安のよい

< 第6回検討会グループワークの振り返り（大切にしたい価値観） > 【意見のまとめ】

新しい赤羽駅東口の使い手 誰のための？	子育てしているご家族	ご高齢の方	赤羽に通う大学生	赤羽に通うオフィスワーカー	外から引っ越してくる人
<p>新しい赤羽駅東口にあってほしい場所</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て 交流 オープンスペース 魅力 交通 複合施設 働き 居住環境 その他 <p>どんな場所があって欲しい？</p>	<p>子供連れで安心して行ける店</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ママ友で常連になれる、子供に優しいずっとあるお店 ●ファミリー層向け飲食店 <p>育児支援の機能が揃う街</p> <ul style="list-style-type: none"> ●病院等の様々な機能が揃っている駅前 ●託児所 <p>子供たちが安全に遊べる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安全、段差がなく走り回れる場所 <p>まとまった時間を過ごす家族をサポートする機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ちょっと休めるベンチや清潔なトイレ <p>これまでの魅力を残しつつ新しい魅力を感じられる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ●これまでの赤羽のよさと新しい刺激の両方を感じられる場所 <p>自由に歩き回って楽しい空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●定期的なマルシェなど自由に歩き回って楽しさを選べる空間 	<p>ふらっと立ち寄れて気軽に交流ができる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ふらっと立ち寄れる場所 ●家にもりがちにならないように、駅前にコミュニティスペース <p>子供や若い人と交流できる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子供や若い人と交流できる場所(あまりお金かけない・駅前の病院の近くにパブリックスペースなどがあればよい) ●図書館近くに広場などで子供や若い人と交流できる場所 <p>まちに出て歩きたくなる快適な歩行空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●道が広く歩きやすいとよい ●安全な歩行空間 <p>移動がしやすい快適な交通環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利便性の高いバスの乗り継ぎ・駅との接続 <p>利便性の高い居住環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カフェや買い物ができる利便性の高い駅前 	<p>誰もが気軽に集まれるオープンスペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ●無料のオープンスペース ●池袋の公園のようにみんなが集まれる場所 	<p>一時的に滞在できる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ●急な雨で雨宿りもできる場所 <p>安心して行ける安全な店</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安心・安全なお店(飲食店) + 安心・安全の発信をする場所 <p>働く人をサポートする場所</p> <p>仕事もできるカフェスペース</p> <p>利便性の高い居住環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子育てをすれば総菜を買える場所 	<p>毎日外から新しい人が訪れ、来街者と交流ができる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ミニアリーナなど常に新しい人が来る場所 ●プロスポーツ選手との交流イベント →体を動かす、来街者との交流になる <p>何度でも訪れたくなる商業施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ●固定的なおいしい飲食店+目新しいポップアップショップなどの店舗 <p>機能が集積した複合・商業施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ●宮下パークのように娯楽・飲食店・スポーツなどができる楽しく過ごせる場所 <p>安心して住める清潔な空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●清潔感、安心・安全なまち
<p>新しい赤羽駅東口が生み出す価値</p> <p>まちにどんな価値が生まれる？</p>	<p>子供がのびのび遊べるまち</p> <p>子供連れで安心して入れるお店がある</p> <p>子育て支援の機能が身近にあるまち</p> <p>外に出て家族が滞在したくなる設えがあるまち</p> <p>自由に楽しみを見つけることができるまち</p>	<p>ふらっと立ち寄れて気軽に交流ができるまち</p> <p>高齢者が若者や子供と交流できるまち</p> <p>安全で快適な歩行空間を備えたウォークアブルなまち</p> <p>移動がしやすく快適な交通環境が整うまち</p> <p>利便性の高い居住環境が整うまち</p>	<p>誰もが気軽に集まれるオープンスペースがあるまち</p>	<p>屋外だけでなく、屋内の公共的空間があるまち</p> <p>誰でも安心して行ける安全なお店があるまち</p> <p>働く人をサポートする機能が身近にあるまち</p> <p>利便性の高い生活環境が整うまち</p>	<p>スポーツを通して、賑わいと一体感が生まれるまち</p> <p>何度でも訪れたくなる商業施設があるまち</p> <p>まとまった時間を楽しく過ごせる複合施設があるまち</p> <p>清潔で安全な居住環境が整って暮らしやすいまち</p>

< 第6回検討会グループワークの振り返り（大切にしたい価値観） > 【意見のまとめ】

赤羽に遊びに来る家族

安心して子育てができる場所

- 子供が遊べる場所や迷子になっても一人でも安全に過ごせる場所
- ベビーカーがすれ違える道
- 子供の機嫌が悪くても、みんなが助けてくれるまち

荒川に遊びに来る人

荒川の道中にあるまちの魅力を発信できる場所

- 荒川の途中にある神社などの魅力を伝えるインフォメーション

荒川からの帰り道に気軽に立ち寄れる場所

- 荒川からの帰り道に立ち寄れる、アリーナのような体を動かせる場所

気軽に立ち寄れる複合施設

- 気軽に立ち寄れる複合施設

赤羽駅でバスに乗り換える人

バスの待ち時間に赤羽の魅力を知れる場所

- 喫茶店などで赤羽の魅力がPRされている場所でバスの空き時間(10-30分程度)休める。また赤羽に来たいと思ってもらえるような場所。

私たちは

子育て世代をサポートする機能

- 映画館があれば子育て世代が来る

地元民同士の交流が促進され、外から若者が来るアリーナ

- アリーナ(スポーツ・音楽コンサート)人を呼べる、若者も来る
- アリーナのようなものがあればイベント性がある、地元民との交流にもなる⇒多目的広場

多様な世代や人が思い思いに自由に過ごせる場所

- 安全・清潔をベースに多様な世代・人を受け入れるまち
- 駅前に多目的広場
- 歩いていても怖くない

大学生が空いた時間を気軽に過ごせる場所

- 大学生として空きコマ90分のうち、30分くらい過ごせる安い場所

賑わいのある道路空間

- 飲食店の路上活用(道路空間のルール作り)

働く人をサポートする機能

- サテライトオフィス

個人商店が活躍する場所

- 古くからある個人商店が活躍できる場所

大学生が飲酒がなくても楽しめる飲食店

- 夜までいる大学1,2年生が飲酒がなくても過ごせる飲食店

公共公益施設の集約と施設機能の周知

- 公共公益施設を集約し、機能を発信する

何度も訪れたくなる特色があるお店

- 特色のあるお店があると良い

安価で生活に必要なものが買えるお店

- 安く日用品が揃う店(なければネットで買ってしまう)

緑豊かなまち

- まちに緑があふれるとよい

外から引っ越して来たい場所

- 都心へのアクセスの良さを活かして、パワーカップル向けにマンションを建てて住んでもらう

子育てを支援する機能が揃うまち

まちの魅力を受発信して郷土愛を育むまち

気軽に立ち寄れる場所がまちなかに点在しているまち

アクセスが良くて隙間時間を楽しく過ごせる複合施設があるまち

まちの魅力を受発信して郷土愛を育むまち

子育て世代が気軽に訪れて楽しめる機能があるまち

地元住民同士の交流や外から若者が訪れて、賑わいが生まれるまち

多様な世代や人が思い思いに自由に時間を過ごせるまち

安く気軽に空き時間を過ごせるまち

賑わいが外部空間にあふれるまち

働く人をサポートする機能が身近にあるまち

何度も訪れたくなる個性的なお店があるまち

お酒が飲めない人も楽しく過ごせるまち

利便性の高い公共公益施設があるまち

生活を支えるような買い物ができるまち

緑豊かで外に出て歩きたくなるまち

外から引っ越して来たいまち

3. グループワーク（グループディスカッション）

【パート2】 まちとして目指すべき将来像についてのグループディスカッション（15分）

まちづくりをする上で
大切にしたい価値観

①-①の説明（後半部分）

第6回グループワーク（前半）の生データ（別紙1）

第6回グループワーク①の意見の構造化（別紙2）

第6回グループワーク②の意見を透かして見ると

まちづくりをする上でのスローガンのようなもの（評価）

- ・〇〇〇なまち
- ・〇〇〇にとって〇〇〇なまち
- ・赤羽駅前は〇〇〇〇であってほしい

(1) 第6回グループワーク②の意見を踏まえて
「重点地区における将来のまちの姿」を考える

どんな街であってほしいかの確認
①本当はこう言いたかった
②そういう意見があるならこれも大事

どんな街であるべきかの確認
①本当はこう言いたかった
②そういう意見があるならこれも大事

今回の委員からの意見として将来の街の姿を言葉で表してみる

まちづくりをする上でのスローガンのようなもの（評価）

- ・〇〇〇なまち
- ・〇〇〇〇にとって〇〇〇〇なまち
- ・赤羽駅前は〇〇〇〇であってほしい

※複数のまちの将来像を
複数併記する形でアウトプット
※今回はまとめすぎない絞りすぎない

〔1〕 赤羽駅周辺で大切にしたい価値観について
各グループで話し合います

(約15分)

話題③

前回のグループワークを振り返りながら
赤羽駅周辺がどのような価値や場所であって
欲しいかの目標について話し合います (約8分)

委員の皆さまから

- ・〇〇なまち
- ・〇〇な人にとって〇〇であるようなまち

など、複数のまちの将来像について
のご意見を頂きます

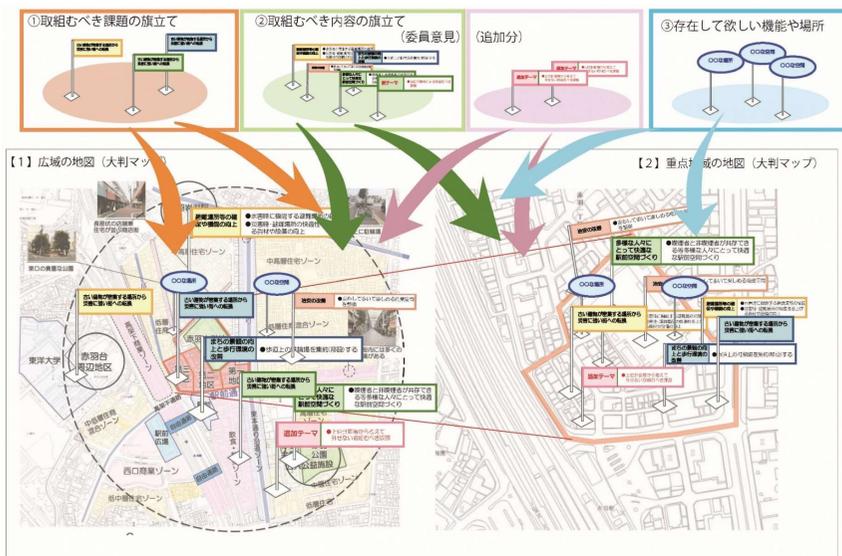
まとめ

委員の皆さまからいただいたご意見を振り返り、
新しい赤羽駅周辺で求められる場所の性格
(求められる価値観、大切にしたい価値観)を
グループの意見としてまとめます (約7分)

3. グループワーク（グループディスカッション）

【パート3】 まちにおいて欲しい機能や場所についてのグループディスカッション (まとめを含めて30分)

ハード面での問題と取り組むべき課題
まちに魅力を高めるための機能や場所について



どのような場所や範囲でどのような取り組みが
求められそうかグループワークにより確認しながら進めます

〔1〕 課題解決とは別に、まちの魅力を高めるために
地域に欲しい機能やイメージについて旗をたてながら
意見を出し合います。
(約15分)

話題④ 街の魅力を増すために
①どこで②どのような機能や空間があるとよいと
思われるか旗をたてながら議論します

パート2で話し合った「まちとして目指すべき将来像」を前提としたとき、そのまちに近づくため、まちの魅力を増すために
①どこに
②どのような機能や空間があるとよいと思うか
その理由をご説明いただきながら、地図に旗を立てていきます

〔2〕 : まとめ みなさんからのご意見を振り返って、
グループの意見としてまとめを行います
どのエリアでどのような取り組みが求められそうか
確認しながらまとめます
(約15分)

話題⑤ グループとして
①どのような街をめざしていくべきか
②取り組むべき課題はどのようなものか重要か
③まちの魅力を増すためにはどのようなものが
必要と思われるか
について本日の作業を振り返りながらまとめます。

3. 意見交換（全体の発表とディスカッション）

【パート4】 まとめの発表とディスカッション

〔25分〕

〔1〕 各グループで話し合った結果について発表をおこないます

（約10分）

テーマ①：赤羽駅周辺としてどのような街をめざすべきか
（まちの将来像）

テーマ②：赤羽駅周辺の問題や取り組むべき課題について
（地図をみながら発表）

テーマ③：魅力を増すために必要と思われる機能や空間について

各グループ5分ずつ
計10分

〔2〕 両グループの発表後、相手グループの発表についての質問や意見交換をおこないます

（約5分）

〔3〕 意見交換後、会長・副会長からの講評と今回の検討会で出された意見のまとめをおこないます

（約5分）

〔4〕 改めて、全体を通して委員の皆さんからご意見をいただきます

（約5分）

4. 今後の進め方等について

①第8回検討会について

■日時 令和6年（2024年）11月18日（月）14時～

■会場 北とぴあ 1601会議室

■内容 ・目指すべきまちづくりの方向性とまちづくりを実現するための方針について
・これまでの議論の経過のまとめの報告について

②これまでの議論の経過のまとめの報告

■日時 令和6年（2024年）12月中旬頃